

生命情報科学技術者養成コース <http://training.cbrc.jp/>

バイオインフォマティクスは比較的新しく、大学院等によるバイオインフォマティクス教育が始まったのも最近です。そのため、社会の第一線で活躍する世代には体系的・実践的な教育を受けた人材が少なく、産業界におけるバイオインフォマティクス・創薬インフォマティクスを適切に利用した新製品開発等ができる人材不足につながっていると言われています。こうした状況に対応するため、CBRC では平成 17 年度より 5 ヵ年計画で生命情報科学技術者養成コースを実施しています。これまでの 3 年間に合計 197 名もの修了者を輩出しています。

バイオインフォマティクス 速習コースⅠ・Ⅱ

バイオインフォマティクスの基礎を体系的に修得することを目的としています。Ⅰは会社帰りの社会人に参加しやすいよう夜間に開講する講義のみのコース、Ⅱは計算機実習を主としたコースです。

<予告>

速習コースⅡ：8月1日～29日まで受講者募集します。

<開講中>

バイオインフォマティクス速習コースⅠ 6月10日～7月31日



会場のコラボレーションコーナーは熱心な受講者でほぼ満席です。

6/10 今井 賢一郎 講師
「バイオ基礎
(生物学基礎、分子生物学基礎)」



後方の席では手元のPC画面で前方スクリーンの映像を表示しています。

6/12 山田 真介 講師
「情報技術基礎(確率論、統計学)」

このような方々が受講しています

メーカー勤務 17 名、IT 企業勤務 11 名、公的研究機関 8 名、サービス(受託研究など) 7 名、大学 4 名、その他 3 名

また、講義の様子は「遠隔地教育実施へ向けた試験的取り組み」として、産総研つくば中央事業所に TV 会議システムで中継されています。こちらでは産総研のライフサイエンス系の研究員を中心とした 20 名の方が聴講しています。

創薬インフォマティクス 技術者養成コース

計算機を用いて創薬分子設計を効率化する手法を、概論、実践的な計算機実習、製薬企業や大学に所属する研究者を招いた特論により短期間に修得することを目的としています。

<受講者募集中>

7月4日まで。ウェブサイトからお申し込みください。

リーダー養成・再教育コース

CBRC に通って研究チーム長から直接技術指導を受けながら個別研究テーマに取り組むコースです。社内のリーダー級としてプロジェクトを立案できるレベルまで現場での開発能力を高めるのが目的です。

<受講者募集中>

今年度はあと 2～3 名受け入れ可能です。お問い合わせください。

<講師陣>

バイオインフォマティクス基礎
浅井 潔 CBRC 研究センター長、東京大学
清水佳奈 CBRC 分子機能計算チーム
根本 航 CBRC 分子機能計算チーム

数理・知識表現
光山統泰 CBRC RNA 情報工学チーム長
福田賢一郎 CBRC 生体ネットワークチーム

ゲノム解析
浅井 潔 CBRC 研究センター長、東京大学
藤渕 航 CBRC 細胞機能設計チーム長
藤 博幸 CBRC 招聘研究員、九州大学

タンパク質構造
諏訪牧子 CBRC 主幹研究員
野口 保 CBRC 副研究センター長
塚本弘毅 CBRC 分子機能計算チーム

生命システム解析
富永大介 CBRC 生体ネットワークチーム
水島 洋 東京医科歯科大学

バイオ基礎
今井賢一郎 CBRC 配列解析チーム

情報技術基礎
山田真介 CBRC 分子機能計算チーム
水谷健太郎 CBRC 当コース専任講師
清水佳奈 CBRC 分子機能計算チーム

生命情報科学技術者養成コースは外部資金(文部科学省 科学技術振興調整費 新興分野人材養成(企業等の研究者、技術者等の再教育)プログラム)によって実施されています。